

平成28年2月期 第2四半期決算説明資料

平成27年10月20日



協立情報通信株式会社

(証券コード：3670)

■ 当社の取組み

■ 平成28年2月期 第2四半期決算概要

■ 参考資料

当社の取組み

企業の価値創造を情報化によって推進する

① 「情報インフラ」・「情報コンテンツ」・「**情報プラクティカル**」 の3領域を統合

▶ 契約ベースのビジネス ⇒ 契約制で、顧客をサポートする

↳ 創造/ 安全/ 利用性のサポート

② 情報創造コミュニティと5つのソリューションスクール

▶ モノ・コト・価値を体感する場によって、企業価値創造をサポート

③ 5つのパートナーとの共創展開

▶ OBC / マイクロソフト / サイボウズ / NTTドコモ / NEC

当社ビジネスのベース

法人顧客（企業・官公庁等）

情報インフラ

Information Infrastructure

通信システム・PC-LAN
セキュリティ・グループウェア



NEC、Microsoftのソリューション
中心の情報通信インフラを提供

NEC

NTT docomo

OBC
OPIC BUSINESS CONSULTANTS CO.LTD.

cybozu

Microsoft

経営情報ソリューションを実現する5つのパートナー

情報コンテンツ

Information Contents

会計情報・活動情報活用のための
ソフトウェアおよび業務プロセス

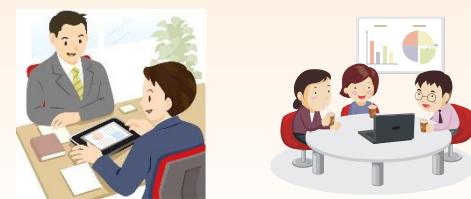


奉行シリーズと連携ソフトの
融合ソリューションを提供

情報プラクティカル

Information Practical

情報活用から企業価値創造を実現
コンサル・アドバイス・教育サービス



契約制により情報実践活用を
安心サポート

バックアップ

情報創造コミュニティー

経営情報ソリューションを体感できる場

当社のビジネス進化 時代を捉えた展開

経営情報ソリューションの変遷

時代を受け止め、
時代をリードした進化、
情報価値創造を展開をしている。

情報活用能力育成と
顧客の価値創造サービス

クラウド・情報連携活用 7

モバイル連携活用
(スマホ・タブレット) 6

利用促進サービス

センターレンタル 5

情報活用教育 4

2001年
情報創造コミュニティー開設

会計ソフト (PKG) 3

各種コンテンツ

利用者育成サービス

コンピュータ (LAN) 2

情報インフラ

音声通信インフラ

1964年創業
電気通信システム 1



法人顧客向けサービスイメージ図

法人顧客（企業・官公庁等）

フュージョン（融合）サービス

情報活用創造 （教育）

ソフト等の機能操作教育をベースに、情報認識の基礎から実践的な情報活用スキル、活用価値創造の領域まで、スクールにて提供

会計情報 ソリューション

基幹パッケージソフトをベースに基幹システム提案、販売、導入支援、保守・運用サービスを提供

情報通信システム ソリューション

PBX、LANなどインフラシステムの提案、販売、導入、保守・運用サービスを提供

ドコモ法人 サービス

タブレットやスマートフォンなどの企業向けモバイルソリューションの提案、サービスの取次、販売、コンサルを提供

情報創造コミュニティー

経営情報ソリューションの展開

（企業のICT化・情報化を実現する4分野のサービスをワンストップで提供）

個人顧客向けサービスイメージ図

個人顧客

ドコモサービス

茅場町店

日本橋
浜町店

三郷店

八潮駅前店

吉川店

三郷
インター店

東京管轄

埼玉管轄

情報創造コミュニティ

当社の注力ポイント

「経営情報ソリューション」をワンストップで提供

顧客と長期的関係を構築し、サービスケアの拡大を実現

当社ソリューションサービス契約の有効性の認知度向上

1

融合ソリューション

2

情報創造コミュニティー

3

契約制によるサービスの充実

これらそれぞれの進化を図る

平成28年2月期 第2四半期決算概要

業績サマリー

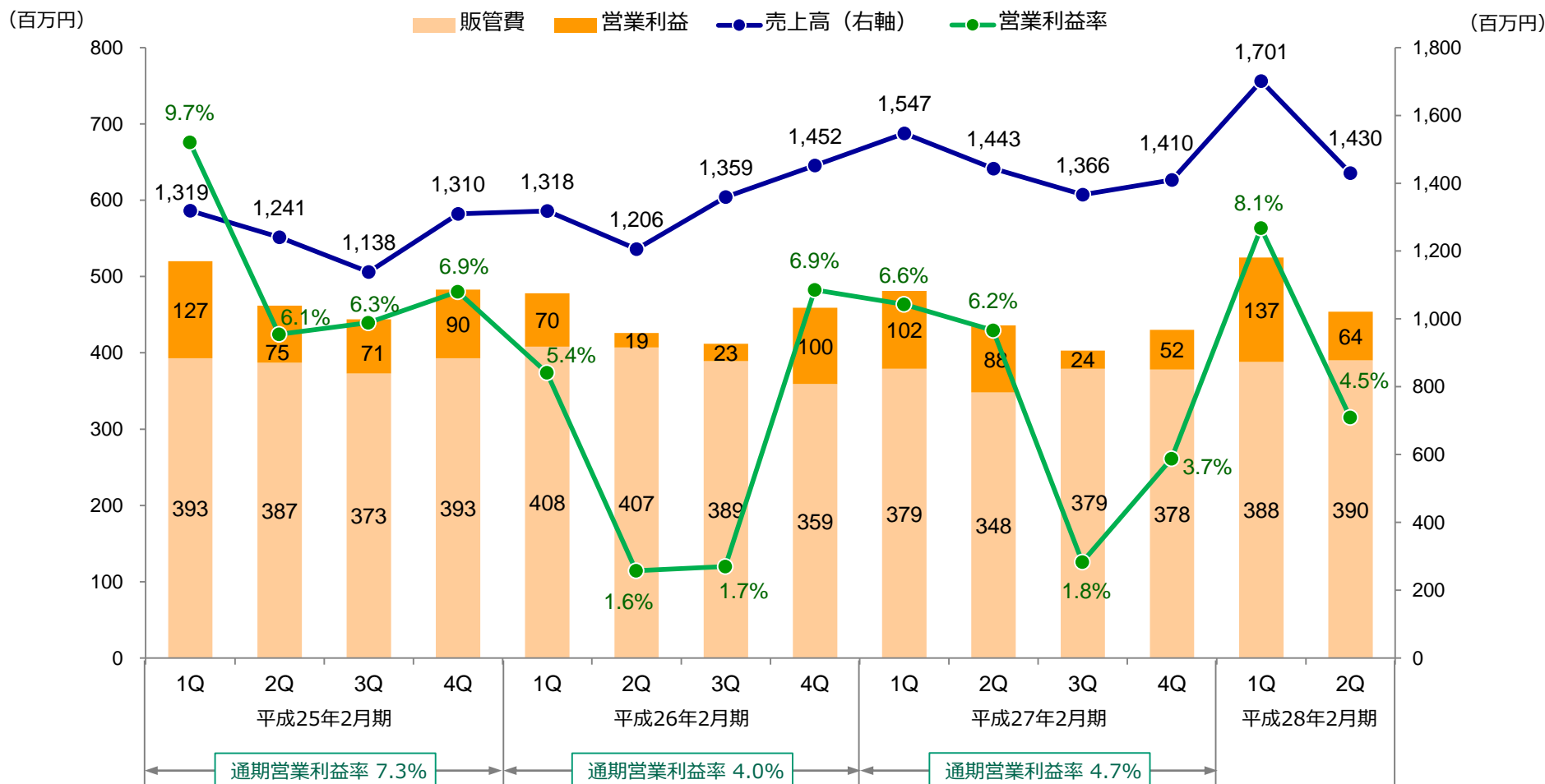
- 前年同期比増収増益
- ソリューション事業とモバイル事業で明暗を分けるも、
全体の営業利益率は前年同期の6.4%を維持

(百万円)

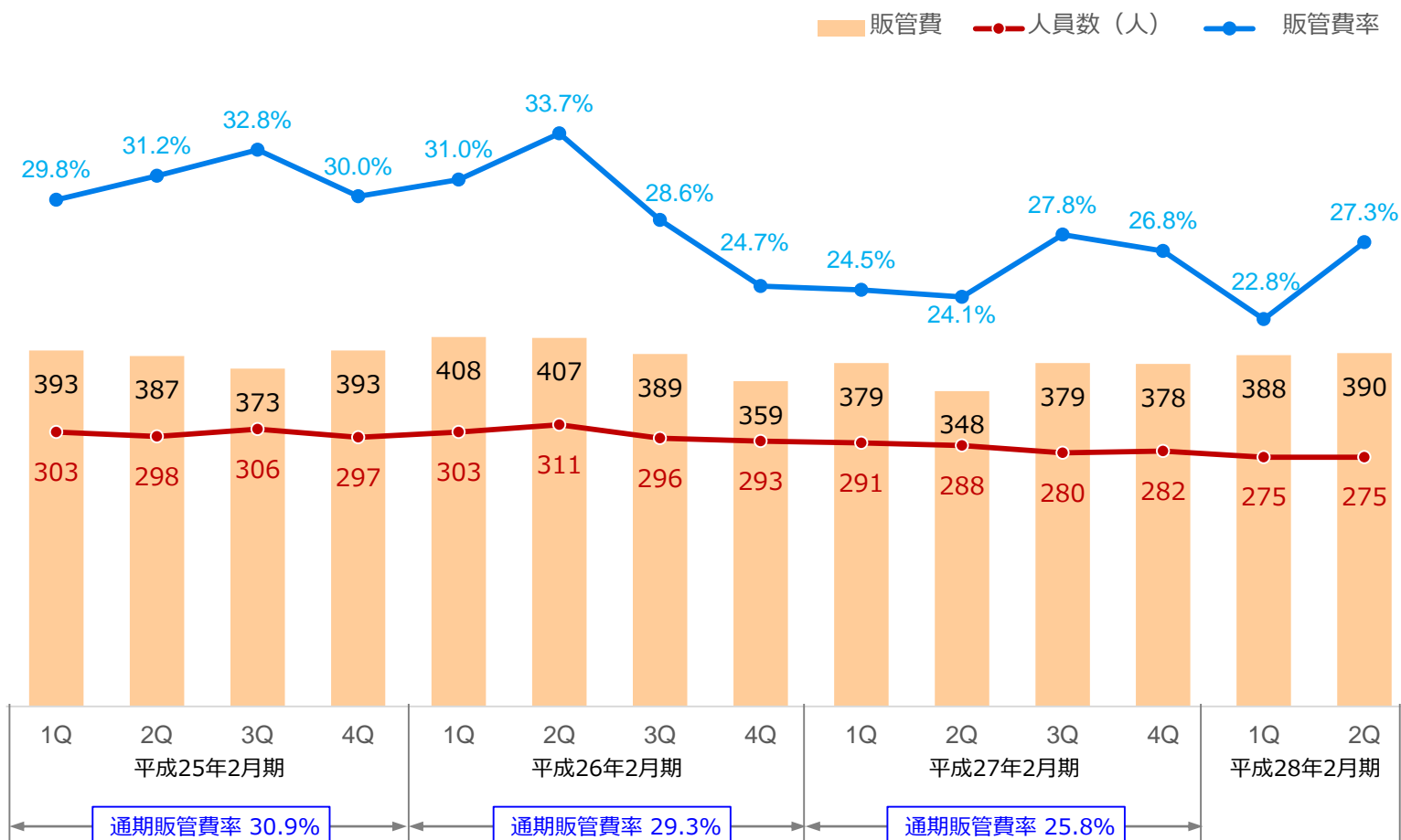
	平成27年2月期 第2四半期 実績		平成28年2月期 第2四半期 実績		
	第2四半期 (累計)	売上高比	第2四半期 (累計)	売上高比	前年 同期比
売上高	2,990	100.0%	3,132	100.0%	104.7%
(ソリューション事業)	925	30.9%	1,077	34.4%	116.4%
(モバイル事業)	2,065	69.1%	2,054	65.6%	99.5%
売上高総利益	918	30.7%	980	31.3%	106.7%
営業利益	191	6.4%	201	6.4%	105.4%
(ソリューション事業)	111	3.7%	187	6.0%	167.3%
(モバイル事業)	79	2.7%	14	0.5%	18.7%
経常利益	191	6.4%	205	6.5%	107.2%
四半期純利益	119	4.0%	127	4.1%	106.8%
1株当たり四半期純利益(円)	99.83	—	106.36	—	106.5%

四半期業績の推移

○ソリューション事業は好調持続も、モバイル事業の苦戦により
営業利益率が前Q比3.6ポイント悪化



販管費と人員の推移



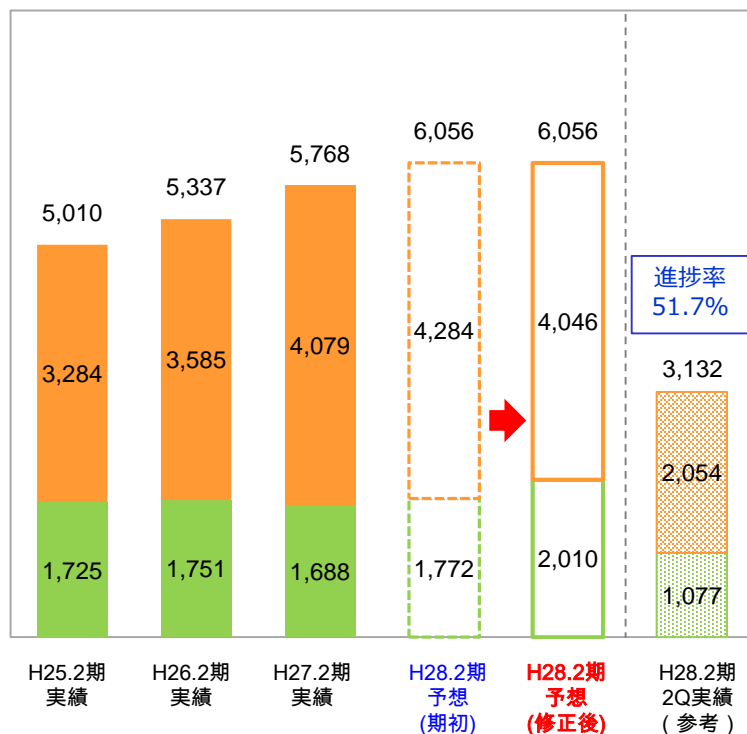
平成28年2月期 通期業績見通し

- 進捗率は堅調も、モバイル事業の実績を踏まえて通期予想は据え置き
- モバイル事業の苦戦からセグメント別予想の内訳を見直し
- ソリューション事業は売上・利益ともに上場来最高となる見込み

売上高

(単位：百万円)

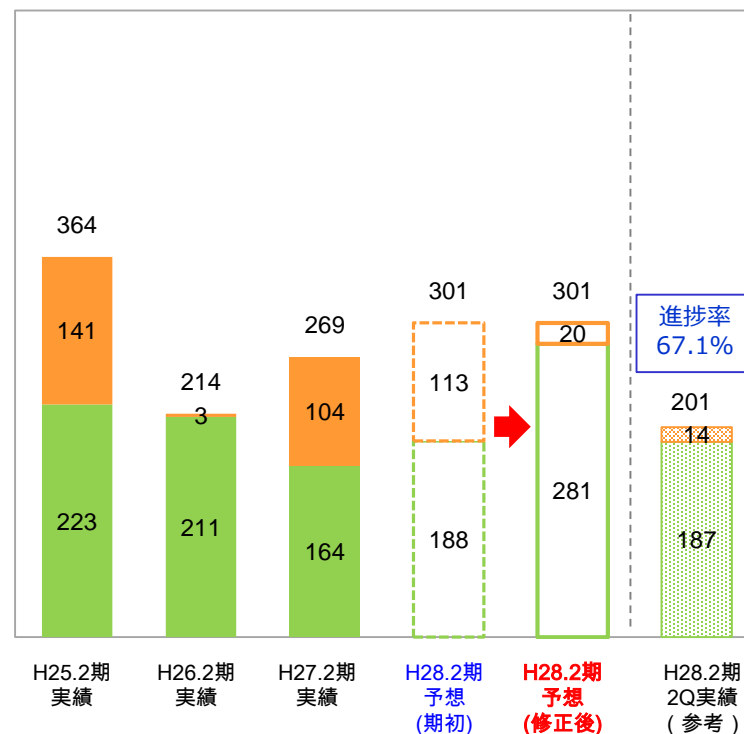
■ソリューション事業 ■モバイル事業



営業利益

(単位：百万円)

■ソリューション事業 ■モバイル事業



ソリューション事業 <前年同期比>

科目	金額	売上高比
売上高	↗	—
売上原価	↗	2.7pt ↘
売上総利益	↗	2.7pt ↗
販売費及び一般管理費	↗	2.5pt ↘
営業利益	↗	5.3pt ↗

※ 黒文字：業績に与える影響がプラス 赤文字：業績に与える影響がマイナス

収益へのプラス要因

- ・ PBX（構内交換機）リプレイス需要の取り込み
- ・ マイナンバー制度対応案件が徐々に顕在化 ⇒ 受注が好調に推移
- ・ 大型案件の計上



収益へのマイナス要因

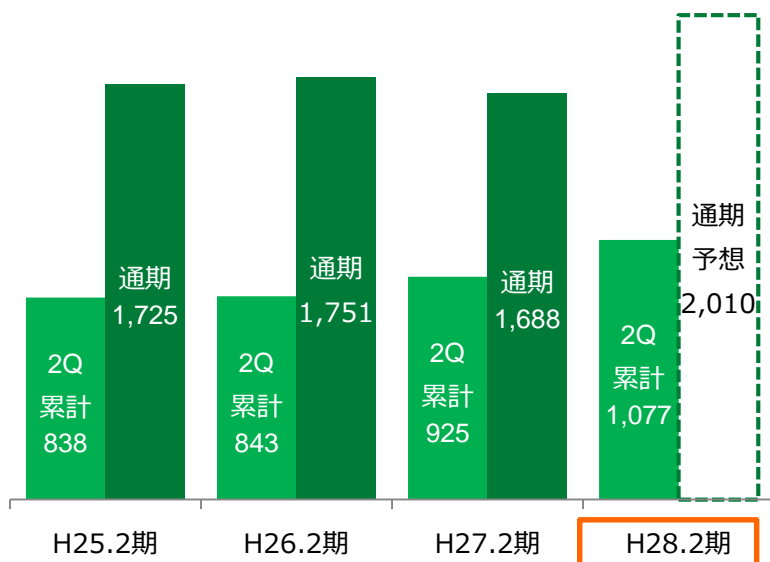
- ・ 情報創造コミュニティーの茅場町への移転及び改装に伴う減価償却費、消耗品費の増加

ソリューション事業 <進捗率>

- 上期は売上・利益ともに上場来最高額を達成
- 修正後予想に対する営業利益進捗率は6割超

【売上高】

(単位：百万円)

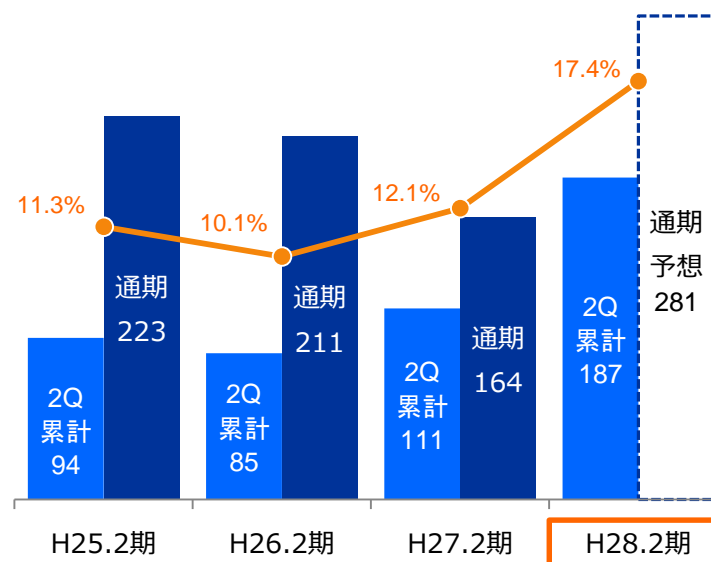


前年同期比
+151百万円(+16.4%)

対通期進捗率
53.6%

【営業利益・営業利益率 (注)】

(単位：百万円)



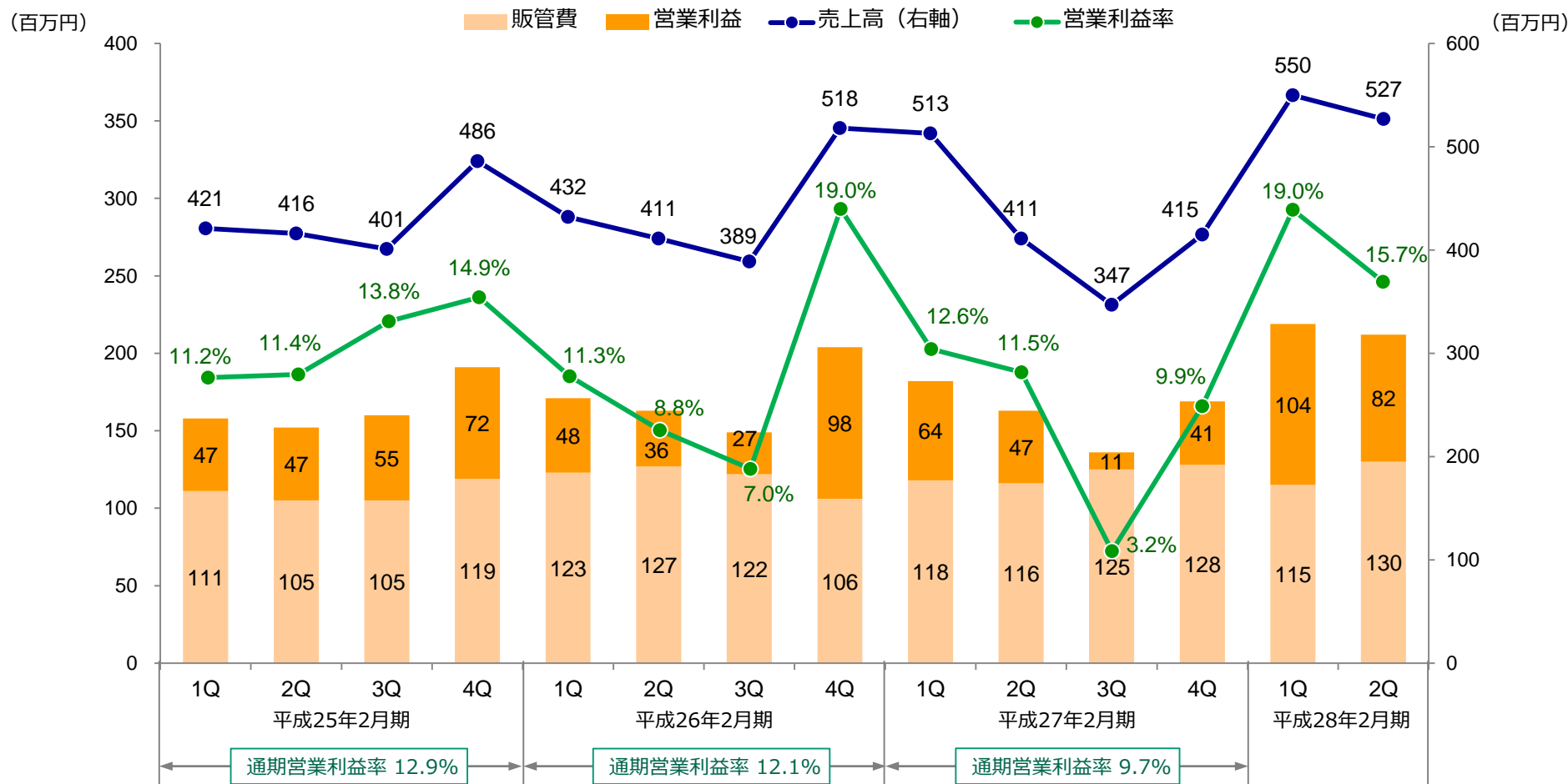
前年同期比
+75百万円(+67.3%)

対通期進捗率
66.6%

(注) 営業利益率は2Q累計の数値

ソリューション事業 <四半期毎の推移>

- マイナンバー制度対応案件（システムのバージョンアップ、機能追加等）の増加
- PBXリプレース案件（メーカー保守対応期限切れ等）の増加

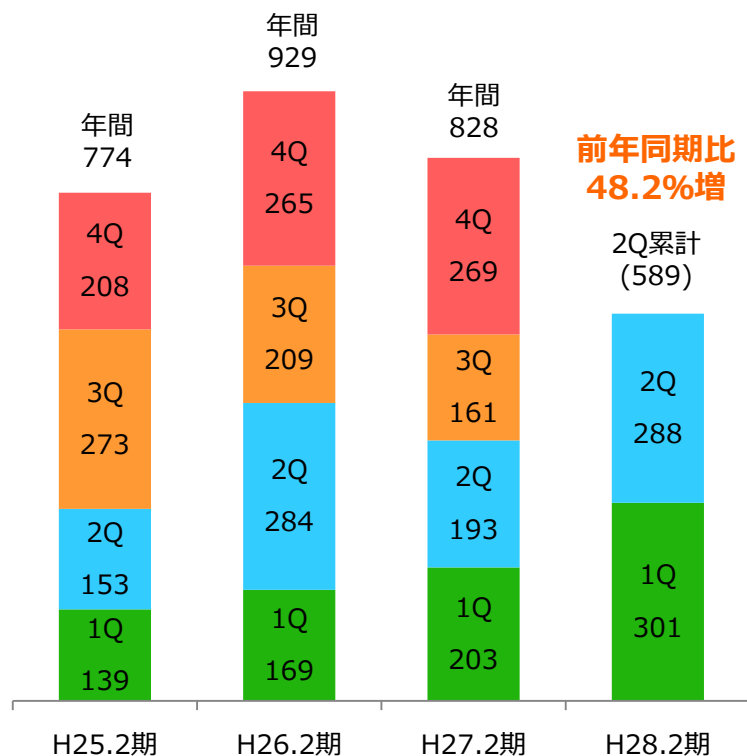


ソリューション事業 <営業案件の受注高と受注残高>

- 案件の数・規模ともに増加・拡大傾向
- 特に情報通信システム事業関連の案件が堅調

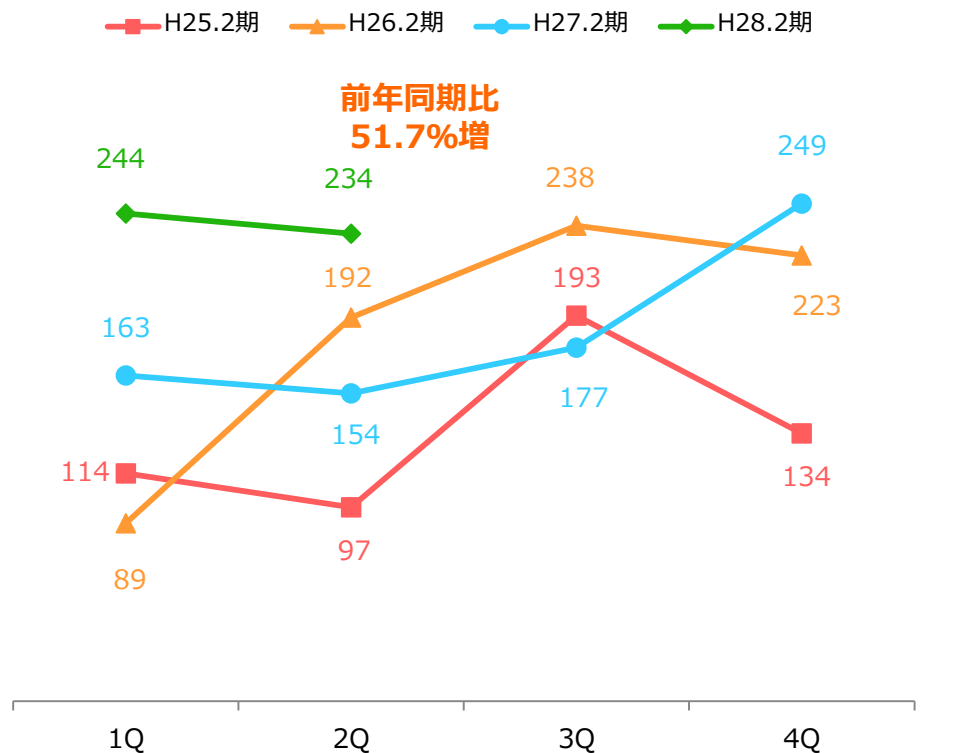
【受注高の推移】

(単位：百万円)



【四半期末時点の受注残高の推移】

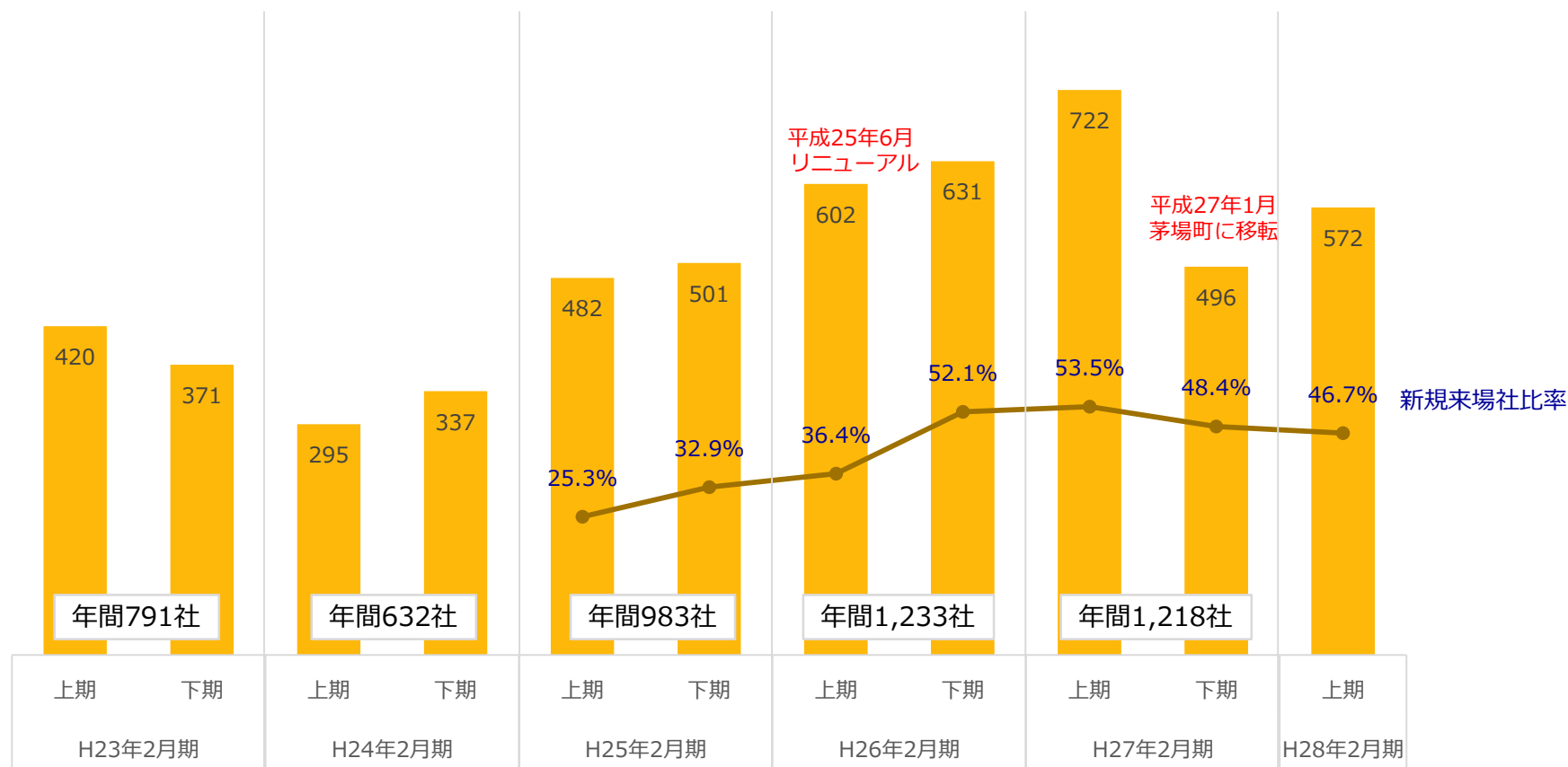
(単位：百万円)



情報創造コミュニティ来場社数の推移

- パートナー企業とマイナンバー関連セミナーの共催を拡大
- セミナー来場企業を情報創造コミュニティに誘導し、案件創出に注力

(単位：社)



モバイル事業 <前年同期比>

科目	金額	売上高比
売上高	↓	—
売上原価	↑	1.0pt ↗
売上総利益	↓	1.0pt ↘
販売費及び一般管理費	↑	2.1pt ↗
営業利益	↓	3.1pt ↘

※ 黒文字：業績に与える影響がプラス 赤文字：業績に与える影響がマイナス

収益へのプラス要因

- ・新商材(iXpand)等副商材への販売注力



収益へのマイナス要因

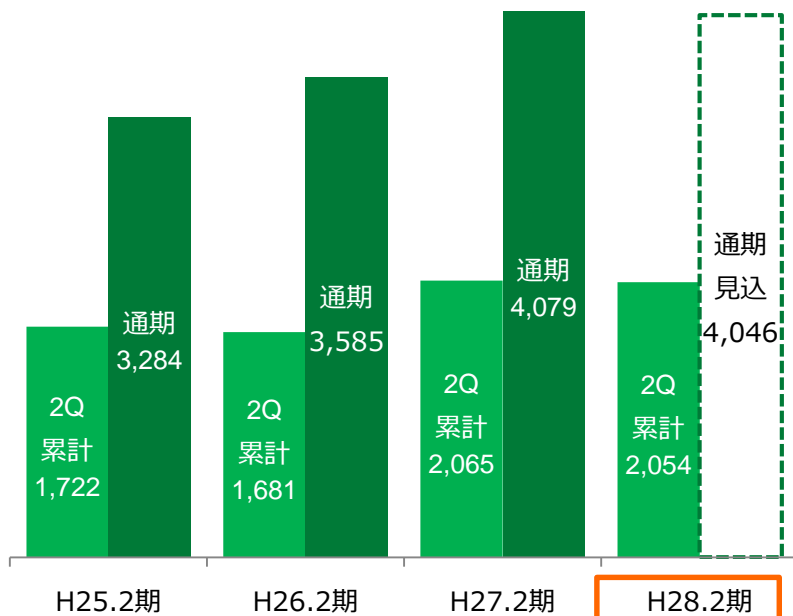
- ・手数料収入の減少
- ・端末仕入原価の上昇
- ・広告費、人件費増加
- ・DS三郷インター店の改装関連費用の増加

モバイル事業 <進捗率>

- 上期来店者総数は前年同期比で1割減
- iPhone6s効果への期待はあるものの、利益面への貢献は固めに想定

【売上高】

(単位：百万円)

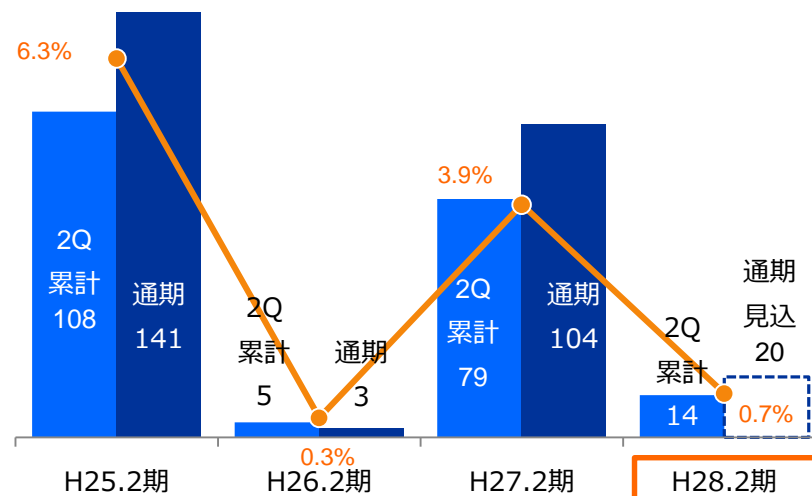


前年同期比
△10百万円(△0.5%)

対通期進捗率
50.8%

【営業利益・営業利益率^(注)】

(単位：百万円)



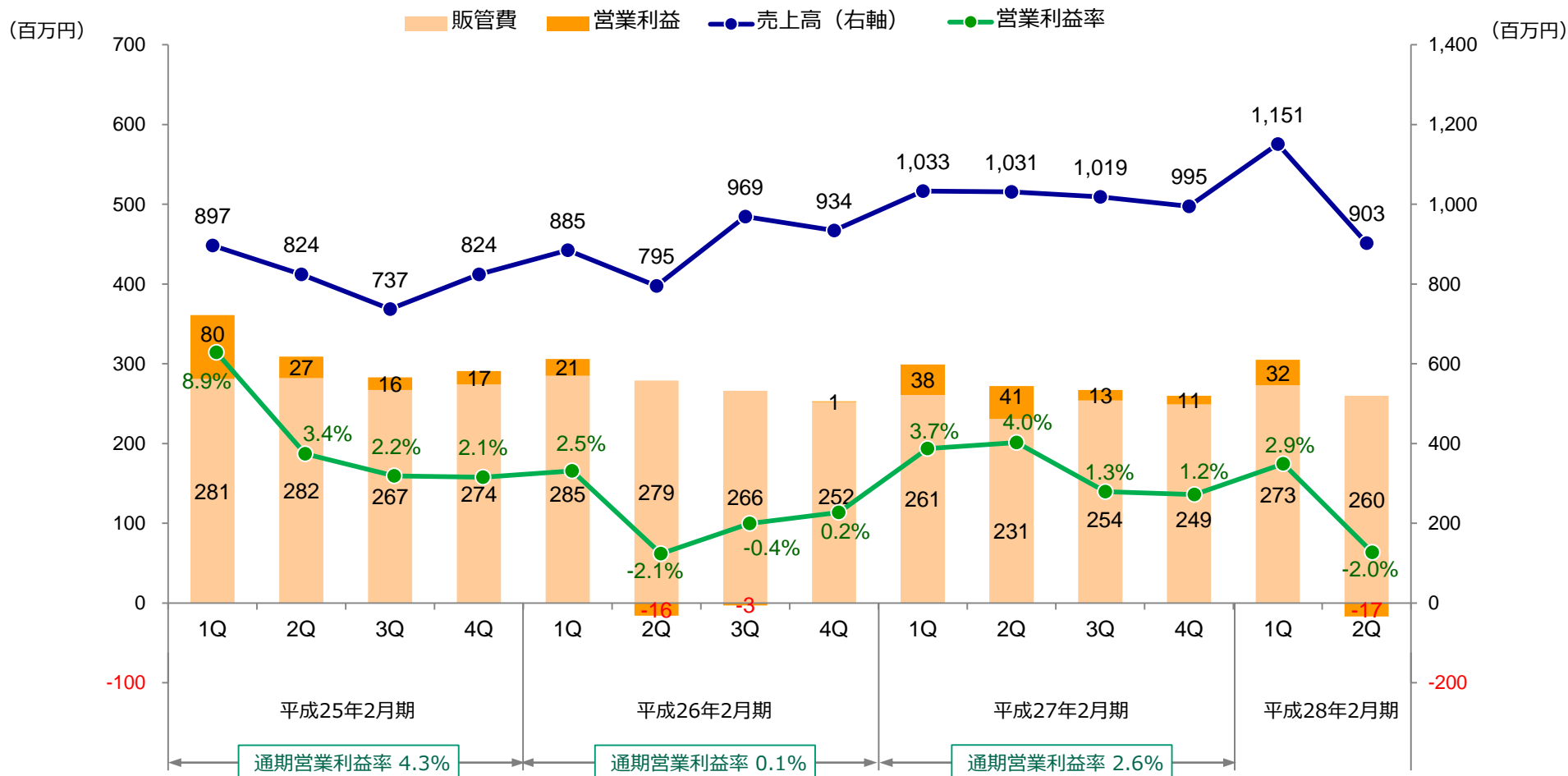
前年同期比
△64百万円(△81.3%)

対通期進捗率
74.5%

(注) 営業利益率は2Q累計の数値

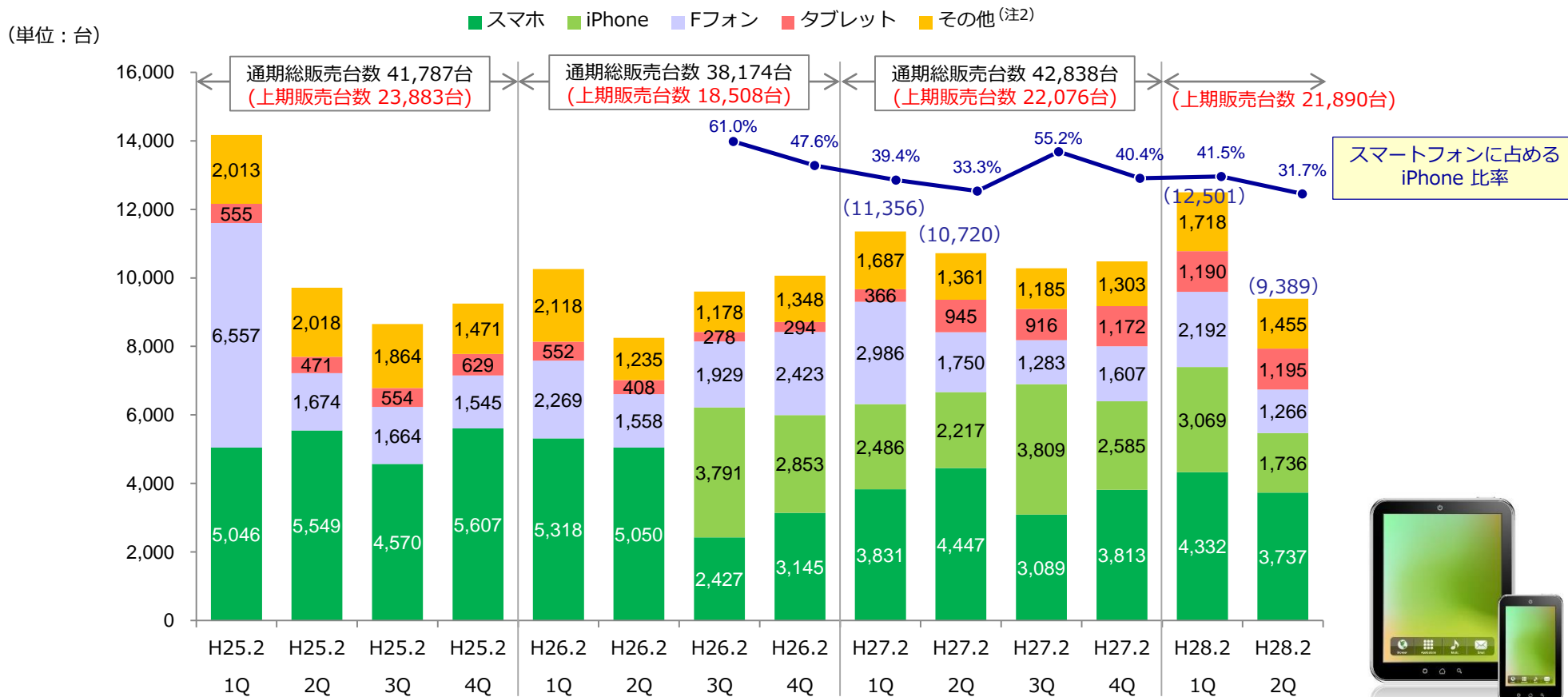
モバイル事業 <四半期毎の推移>

○販売台数、来店客数の減少から2Q売上が減少



モバイル事業 <携帯電話^(注1) 販売台数>

○新型iPhone発売前の買い控えで2Q落ち込むも、上期では前年並み



注1. 携帯電話：スマートフォン、フィーチャーフォン、タブレット、データカードなど
 注2. 「その他」は、データカード、らくらくホン、キッズケータイなど



DS茅場町店、DS日本橋浜町店に ドコモマイショップ[®]会員様向け カフェスタイルの「マイショップラウンジ」を開設

※午前8：30から利用可能

- 最新機種[®]の体験
- ドコモの最新情報の提供
- 操作・サービスのご案内
- 各種ご相談 など



出勤前の会社員をターゲットに
顧客の囲い込みを図り、来店客数の増加を狙う

今後は埼玉県内の各店への開設を予定

要約B/S <資産の部>

(単位：百万円)

		平成27年2月末時点		平成27年8月末時点			主な増減要因
			構成比		構成比	前年度末比	
流動資産	現金及び預金	601	24.0%	590	23.4%	△11	
	受取手形及び売掛金	533	21.2%	584	23.2%	+51	
	棚卸資産	183	7.3%	155	6.2%	△27	モバイル事業における商品在庫の減少 △25
	その他	193	7.7%	195	7.7%	+1	
	貸倒引当金	△1	-0.1%	△1	-0.1%	0	
固定資産	有形固定資産	670	26.7%	674	26.7%	+3	①センター内外機器の増加 +15 ②DS三郷インター店改装による増加 +13 ③社員寮取得 +7 ④償却による減少 △37
	無形固定資産	7	0.3%	6	0.2%	△1	
	投資その他の資産	323	12.9%	317	12.6%	△6	
資産合計		2,510	100.0%	2,521	100.0%	+10	

要約B/S<負債・純資産の部>

(単位：百万円)

		平成27年2月末時点		平成27年8月末時点			主な増減要因
			構成比		構成比	前年度末比	
流動負債	支払手形及び買掛金	360	14.4%	408	16.2%	+48	
	短期借入金	0	0.0%	0	0.0%	0	
	1年内返済予定の長期借入金	37	1.5%	22	0.9%	△14	
	1年内償還予定の社債	40	1.6%	40	1.6%	0	
	未払法人税等	118	4.7%	77	3.1%	△41	
	賞与引当金	74	3.0%	86	3.4%	+12	
	その他	296	11.8%	270	10.7%	△25	未払消費税等の減少
固定負債	社債	110	4.4%	90	3.6%	△20	
	長期借入金	60	2.4%	55	2.2%	△4	
	退職給付引当金	230	9.2%	224	8.9%	△6	
	その他	123	4.9%	124	4.9%	+1	
負債合計		1,451	57.8%	1,400	55.5%	△51	
株主資本	資本金	202	8.1%	202	8.0%	0	
	資本剰余金	146	5.8%	146	5.8%	0	
	利益剰余金	714	28.5%	775	30.8%	+61	
	自己株式	△5	-0.2%	△5	-0.2%	0	
評価・換算差額等		0	0.0%	1	0.1%	0	
純資産合計		1,059	42.2%	1,121	44.5%	+62	
負債純資産合計		2,510	100.0%	2,521	100.0%	+10	

要約CF計算書

(単位：百万円)

	平成27年2月期 第2四半期累計	平成28年2月期		増減理由
		第2四半期累計	増減額	
営業活動による キャッシュ・フロー	314	132	△ 182	増加要因：税引前四半期純利益 205百万円 減価償却費の計上 38百万円 仕入債務の増加額 48百万円 減少要因：売上債権の増加額 50百万円 法人税等の支払額 114百万円
投資活動による キャッシュ・フロー	20	△38	△ 59	減少要因：有形固定資産取得による支出 38百万円
財務活動による キャッシュ・フロー	△196	△ 105	+ 91	減少要因：長期借入金の返済による支出 19百万円 社債の償還による支出 20百万円 配当金の支払額 65百万円
現金及び現金同等物 の増減額	139	△ 11	△ 150	
現金及び現金同等物 の期首残高	321	553	+ 231	
現金及び現金同等物 の期末残高	460	541	+ 81	

平成28年2月期業績予想

(百万円)

	平成27年2月期		平成28年2月期		
	金額	構成比	金額	構成比	前期比
売上高	5,768	100.0%	6,056	100.0%	105.0%
ソリューション事業	1,688	29.3%	2,010	33.2%	119.0%
モバイル事業	4,079	70.7%	4,046	66.8%	99.2%
営業利益	269	4.7%	301	5.0%	111.9%
ソリューション事業	164	2.8%	281	4.6%	171.1%
モバイル事業	104	1.8%	20	0.3%	19.1%
経常利益	271	4.7%	302	5.0%	111.1%
当期純利益	217	3.8%	181	3.0%	83.2%
1株当たり当期純利益(円)	182.42	—	151.41	—	—
1株当たり配当金(円)	55	—	50	—	—

注. 平成27年2月期の配当金は、創業50周年記念配当金5円を含む。

平成28年2月期 重点施策

【ソリューション事業】

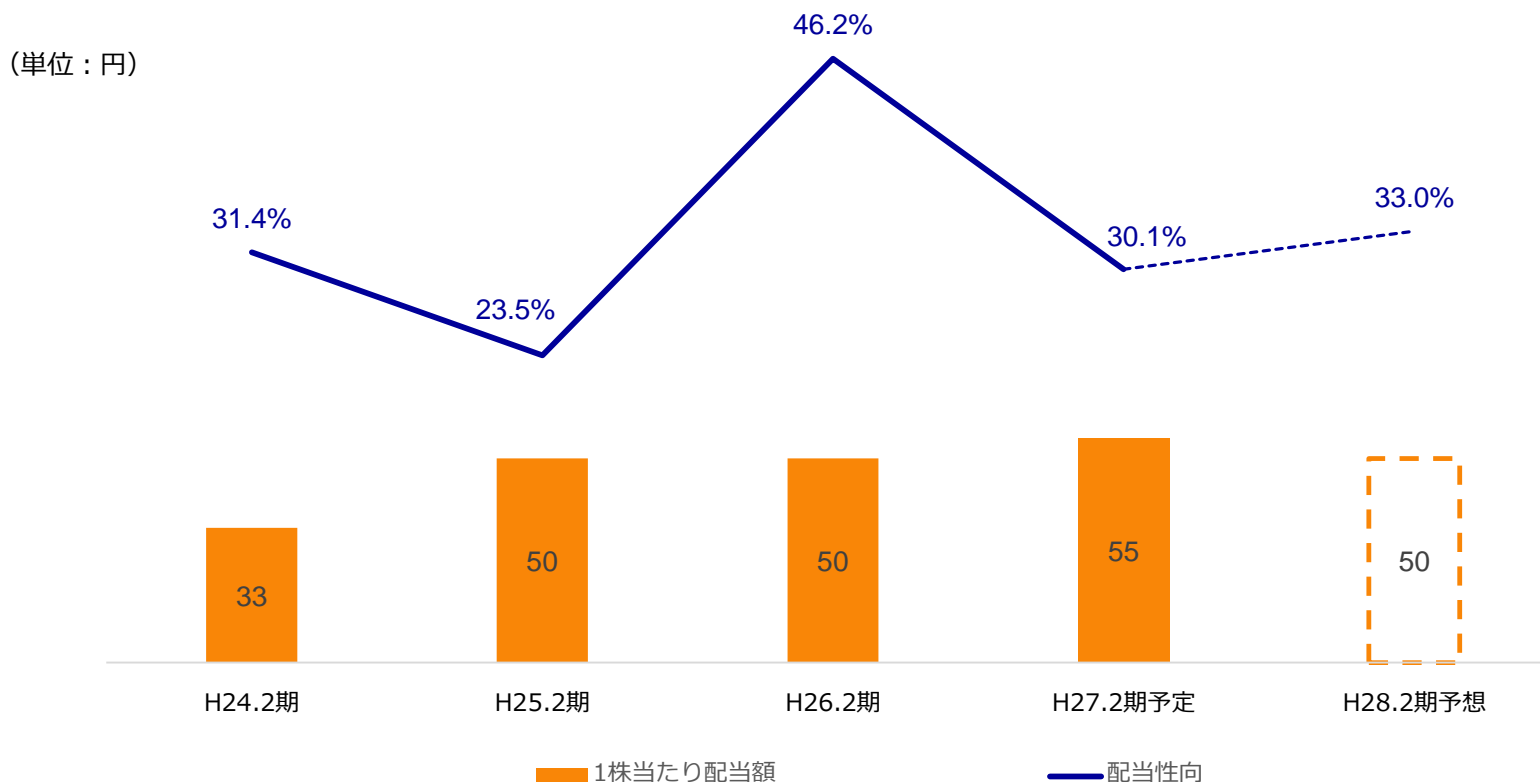
- ✓ マイナンバー制度対応を契機に総合的なソリューションサービスを展開
(人事労務系奉行案件、収集・保管サービス、サーバーリプレース、
セキュリティ対策等)
- ✓ PBXリプレース需要を起点とした案件の高度化・多様化
- ✓ 中堅・中小企業の仮想化、クラウド化ニーズの着実な取り込み

【モバイル事業】

- ✓ 端末の利活用に関するサービス提案・提供による顧客の囲い込み強化
- ✓ 攻めの集客（地域性を考慮したイベント、マイショップラウンジや
一部店舗のOPEN時間の早期化等）

株主還元

基本方針…株主への利益還元を第一とし、継続的かつ安定的な配当を実施
配当水準…業績連動による適正な配当とともに、業績悪化時も一定水準を維持



(注) 平成24年9月27日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。本資料は株式分割後の株式数に基づきまして表記しております。
また、平成27年2月期の配当金は、創業50周年記念配当金5円を含んでおります。

本資料に関するお問い合わせ先

管理部 総務グループ IR担当

電話 03-3433-0247

E-mail ir@kccnet.co.jp

- 本資料は、情報提供のみを目的としたものであり、特定の商品についての募集・投資勧誘・営業等を目的としたものではありません。
- 本資料で提供している情報は万全を期していますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。
- 本資料に記載されている見解、見通し、ならびに予測等は、資料作成時点での弊社の判断であり、今後、予告なしに変更される可能性があります。
- 過去の情報は実績であり、将来の成果を予想するものではありません。
- 本資料に記載されている会社名及び製品・サービス名等は、該当する各社の商標または登録商標です。

參考資料

会社概要

【創 業】	昭和39年6月
【本 社】	東京都港区浜松町一丁目9番10号
【資本金】	202,925,000円
【上 場】	平成25年2月 JASDAQ上場 (3670)
【従業員】	275名 (平成27年8月末現在)
【事業所】	



■ 情報創造コミュニティー

東京都中央区日本橋茅場町1-8-3 郵船茅場町ビル 2F

■ 新宿営業所

東京都渋谷区代々木2-7-7 南新宿277ビル 3F

■ 神奈川支店

神奈川県横浜市中区尾上町6-86-1 関内マークビル 7F

■ ドコモショップ

東京・埼玉で6店舗運営

情報創造コミュニティ

お客様の情報活用を支える“場”
情報活用によるお客様の企業価値創造をサポート



4つのデモンストレーションコーナーと5つのソリューションスクールを常設



教育サポート

パートナーとコラボレーションした
5つの併設スクールで事例セミナー、
ソフト活用講座を実施



活用事例デモ

クラウド活用デモは勿論、
会計情報や通信システム、
モバイルソリューションのデモも実施



相談・アドバイス

専任スタッフにより、導入後の
運用相談や、経営情報活用につい
てのアドバイスを実施

<Microsoft 認定>
マイクロソフトソリューションスクール

<OBC 認定>
会計情報OBCソリューションスクール

<サイボウズ>
ソリューションスクール

<NEC>
ソリューションスクール

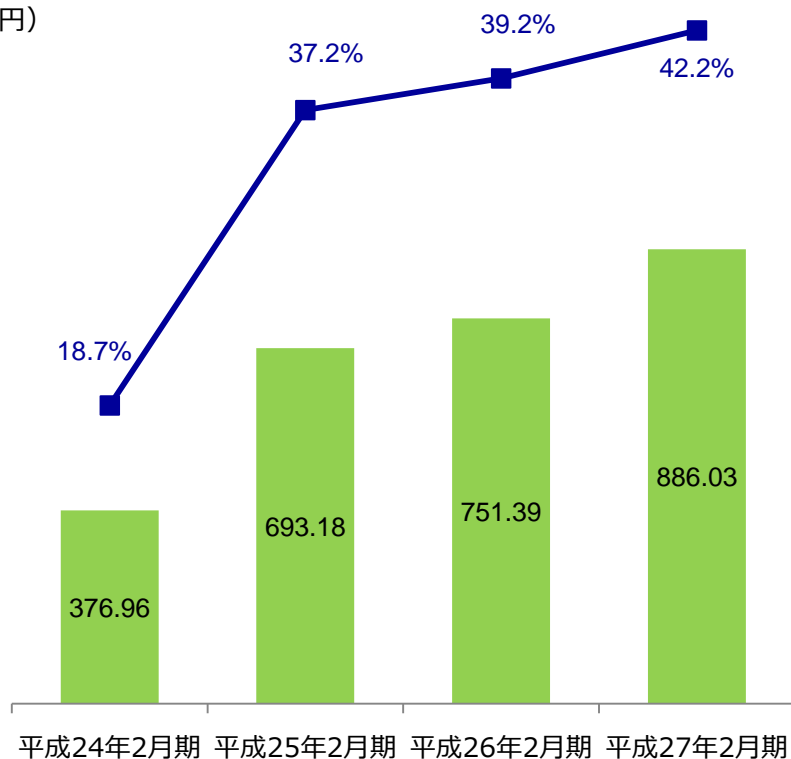
<Docomo>
ソリューションスクール

主な経営指標

【安全性指標】

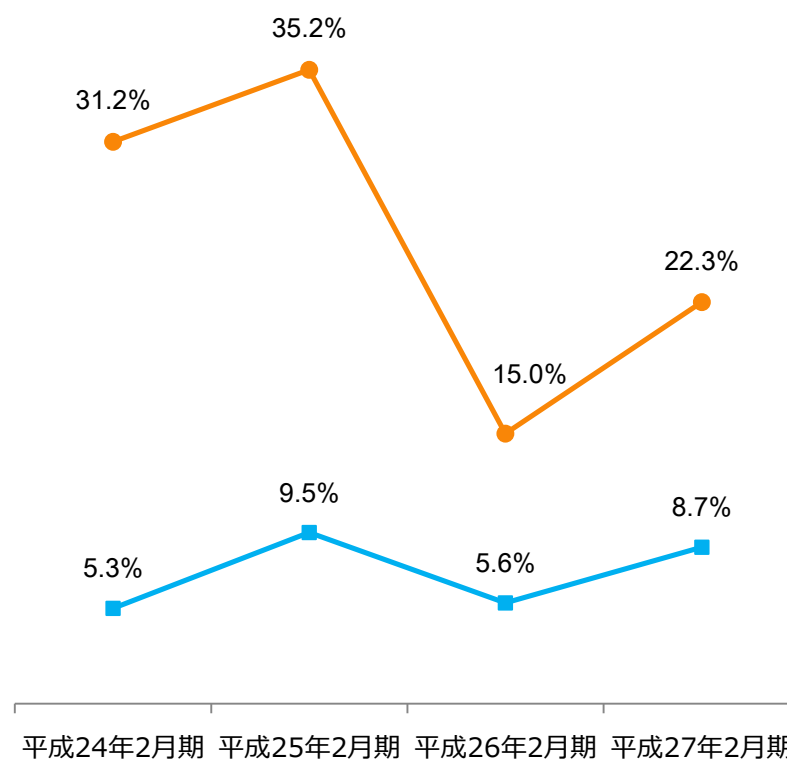
■ 一株当たり純資産 (BPS) ■ 自己資本比率

(単位：円)



【効率性指標】

● ROE ■ ROA



売上高・営業利益の推移

(単位：百万円)

